

## 令和5年度まちづくり懇談会ふれあいトーク事前質問要望等一覧(栃木地域・第6・7地区)

No.	自治会	質問要望等	回答要旨
1	藪部一丁目	<p>【ふれあいバス無料パスポートについて】</p> <p>運転免許証を返納した高齢者の方から、タクシー券に加えふれあいバスの無料パスポートがあったら助かるとの要望がありましたので、お願いします。</p>	<p>【交通防犯課:TEL 21-2153】</p> <p>運転免許証を自主返納された方への支援制度といたしましては、蔵タクとふれあいバス共通乗車券10,000円分(1人1回限り)をお渡ししています。</p> <p>ご提案の「ふれあいバス無料パスポート」ですが、公共交通を将来にわたり持続可能なものとするためには、高齢者をはじめ利用者の方々に一定のご負担を頂く必要があります。また、市民の皆様の中には、もともと運転免許証を持たない方もいるため、公平性の観点からも、慎重に検討する必要があると考えております。</p> <p>なお、現在75歳以上の高齢者の方のふれあいバスの運賃は、半額の100円となっております。引き続き利用しやすい公共交通となるよう検討を進めてまいりますので、ご協力をお願い申し上げます。</p>
2	藪部一丁目	<p>【市指定のごみ袋について】</p> <p>老人世帯では10リットルのごみ袋でも余ってしまいます。夏場は生ごみを家で保管できないので、スーパーの袋でゴミ出しできたらと思います。</p>	<p>【クリーン推進課;TEL 31-2447】</p> <p>スーパーやコンビニ等の袋は、透明度や厚さが様々であり、収集の際に中身の確認に時間が掛かり、収集効率が落ちることや、発火物の混入を見逃すことにより、収集運搬車や処理施設内で火災などの重大事故に繋がる恐れがあることから、当市では、もやすごみについて、指定ごみ袋による運用をさせていただいておりますので、ご理解をお願いいたします。</p> <p>なお、生ごみ保管の問題につきましては、臭いの軽減やごみの減量化のため、家庭用生ごみ処理機設置費補助金制度がございますので、設置を検討される場合は、クリーン推進課までご相談ください。</p>

No.	自治会	質問要望等	回答要旨
3	菌部二丁目	<p>【地域における外国人との共生社会の形成について】</p> <p>自治会内にも外国人の方が多くみられるようになりましたが、多くの方は自治会に加入していません。ごみの出し方について近隣住民とトラブルもあったそうです。東南アジアの国の方が多いようですが、言葉もわからないので日常生活での交流はありません。</p> <p>自治会内の外国人について、実数や国籍がわかれば、異文化理解や共生社会の実現につながると思います。</p>	<p>【総合政策課:TEL 21-2301】</p> <p>市内に在住する外国人住民は、自治会単位での数字は把握できませんが、今年度については491名増加し、令和5年4月末現在で4,562名(主な国籍:ベトナム1,071名、フィリピン562名、ペルー410名等)となっております。</p> <p>市といたしましては、栃木市国際交流協会と連携しながら、外国人向けに、FMくらの多言語情報コーナーから市政情報を発信するほか、外国人向け「ニュースレター」の配付、出前講座の実施、日本語教室の開講、多言語による生活情報提供等により、日本独自の生活マナーの普及、啓発活動を実施しております。加えて、外国の方が生活するうえで不安な点は、栃木市国際交流協会窓口(月～金曜日)及び市役所市民生活課(火曜日:スペイン語、木曜日:英語)で相談受付を行っております。</p> <p>また、日本人向けに、英語やスペイン語等の語学講座を開設し、地域における国際交流の推進及び国際理解の促進も図っております。</p> <p>今後とも外国人住民と日本人住民が共生できる地域づくりの実現のため、各種事業を実施してまいります。</p>
4	菌部二丁目	<p>【老人センター長寿園の活用・利用について】</p> <p>長寿園の南側のガラス戸にはカーテンがなく、防犯や冬場の寒さ対策が不十分だと思いますので、節電対策の観点からも考慮願いたいと思います。</p> <p>今後、地震発生時など緊急時に避難所として使用できるよう充実した施設にしてほしいと要望します。</p>	<p>【高齢介護課:TEL 21-2241】</p> <p>長寿園を含む西部生きがいセンターのカーテンに関しましては、基本的には、ロールカーテンを設置しておりますが、ご質問の大広間に関しましては、現在は床となっておりますが、当初は畳敷の和室であったことから、カーテンではなく障子となっております。</p> <p>そのため、防犯や節電対策に関しましても、必要時には、障子を閉めることにより、対応してまいります。</p> <p>なお、避難所としての施設の利用に関しましては、日常から職員の訓練等を含め、施設の機能が発揮できるようにしてまいります。</p>
5	片柳五丁目	<p>【県道栃木環状線栃木西中入口交差点から栃木西中までの道路の凹凸の改修について】</p> <p>通学児童や生徒、自転車の高校生、通勤の車が多い道路ですが、道幅が狭く、凹凸があつてとても危険だと思います。</p> <p>せめて道路の凹凸の改修を早めをお願いしたい。</p>	<p>【道路河川維持課:TEL 21-2771】</p> <p>ご要望の箇所につきましては、現状を確認し補修が必要な箇所であると認識しておりますことから、計画的な補修に努めてまいります。</p> <p>なお、路面の凸凹や穴などの欠損箇所の補修につきましては早期に対応してまいります。</p>

No.	自治会	質問要望等	回答要旨
6	片柳五丁目	<p>【サギ被害のため林の早期伐採】</p> <p>サギが毎年林に巣を作り、近隣住民は糞の被害や鳴き声に悩まされています。前々年に林の西半分は伐採済みで、そこに河川改修の残土が盛土されていますが、早めの伐採をお願いしたいと思います。</p>	<p>【治水対策室:TEL 21-2785】</p> <p>ご要望の永野川左岸の市有地の現在の状況ではありますが、県が実施している永野川改良復旧事業が完了するまでの間、堤防と同じ高さに盛土をする計画で、立木を伐採しながら建設発生土を搬入しているところであり、今後も、県が工事の進捗にあわせて伐採する予定であります。</p>
7	片柳五丁目	<p>【河川改修残土盛土の排水と今後の活用について】</p> <p>河川改修の残土を盛土してありますが、盛土周辺に滞留水を招く恐れがありますので、完全な排水計画と実施をお願いしたいと思います。また、盛土の今後の有効活用計画立案をお願いしたいと思います。</p>	<p>【治水対策室:TEL 21-2785】</p> <p>ご要望の永野川左岸の市有地の盛土につきましては、堤防と同じ高さになるよう整備を進めているところであり、排水につきましても、水害等、周囲に影響が生じないよう、排水路の整備等の対策を講じてまいります。</p> <p>また、土地の利活用については、工事完了後において、地元の皆様のご意向も踏まえ、検討してまいります。</p>